

平成25年度 事業活動報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 渚滑川とトラウトを守る会

1. 事業目的

今年度は、釣り人の資質向上を図るなどのスポーツフィッシングの振興に関する事業、渚滑川の環境保全に関する事業、地域の人々や渚滑川を訪れる多くの人々に川が人間に与える豊かさや価値を伝え、渚滑川を愛する人々の輪を広げることで、スポーツの振興と環境の保全に寄与することを目的とする

2. 事業の実施に関する事業

(1) 特定非営利活動に係る事業

1)

事業名	釣り人の資質向上を図るための競技会、講習会等の開催
事業内容	広く参加者を求めC&Rの効果・安全な釣りの方法・スポーツとして認められる広報
実施日時	トラウトダービー 7月6日(土)
実施場所	ダービー 渚滑川区間
従事者の人数	12名
受益者対象の範囲及び参加人数	会員及び一般参加者 参加者40名
支出金額(千円)	262

2)

事業名	釣り人の資質向上を図るための競技会、講習会等の開催
事業内容	広く参加者を求めC&Rの効果・安全な釣りの方法・スポーツとして認められる広報
実施日時	キャストィングスクール 7月21日(日) 千葉貴彦 フライフィッシングを楽しみませんかを8回実施する
実施場所	渚滑川
従事者の人数	5名
受益者対象の範囲及び参加人数	会員及び一般参加者 参加者13名
支出金額(千円)	30

3)

事業名	案内板の設置など、釣り場環境の整備に関する事業
事業内容	案内板等の設置そして撤去
実施日時	看板設置 5月 1日 新看板作成及び設置 5月13日 看板撤収 11月 3日
実施場所	C & R区間
従事者の人数	20名
受益者対象の範囲及び参加人数	渚滑川に訪れる人々
支出金額(千円)	284

4)

事業名	環境調査や清掃など、渚滑川の環境保全事業
事業内容	河川の清掃・水質調査
実施日時	河川清掃 7月7日(日) ゴミ回収 7月8日 網走振興局紋別 水質検査 2回(7月11日 10月2日) 硝酸反応 1mgN03_/L 低濃度反応あり
実施場所	渚滑川(滝上町区間)
従事者の人数	30名
受益者対象の範囲及び参加者人数	渚滑川に訪れる人々及び地域住民
支出金額(千円)	20

5)

事業名	魚族資源の保護に関する事業
事業内容	虹鱒放流委託事業、監視業務委託事業
実施日時	ニジマス放流 5月26日(日) ニジマス稚魚放流 7月21日 15000匹 監視業務 5月~10月
実施場所	C & R区間
従事者の人数	23名
受益者対象の範囲及び人数	渚滑川に訪れる人々
支出金額(千円)	1,993

6)

事業名	魚族資源の保護に関する事業
事業内容	発眼放流
実施日時	5月26日(日) 15,000粒
実施場所	C&R区間
従事者の人数	10名
受益者対象の範囲及び人数	渚滑川に訪れる人々
支出金額(千円)	31

7)

事業名	渚滑川に関する情報収集・情報提供
事業内容	収集した情報をホームページで情報の提供を行なう 渚滑川とトラウトを守る会の活動の公告 釣り情報掲載事業 5月～10月
実施日時	平成25年4月～平成26年3月 1年
実施場所	ホームページ
従事者の人数	4名
受益者対象の範囲及び人数	不特定多数の一般市民
支出金額(千円)	529

(2) その他の事業

事業名	その他の事業
事業内容	滝上町植樹祭へ参加
実施日時	5月12日
実施場所	ウッドパークゴルフ場
従事者の人数	5名
受益者対象の範囲及び参加人数	不特定多数の一般市民
支出金額(千円)	0

(2) その他の事業

1. 平成25年4月3日 法人税減免申請書提出。
2. 4月7日 総会開催。
3. 4月11日 大雪漁業生産組合と放流について打ち合わせる
4. 4月16日 生物多様性について滝上町長と打ち合わせ
5. 4月25日 理事会で生物多様性についての対応を検討する
6. 5月18日 観光協会設立50周年記念式典および祝賀会に参加
7. 6月6日 大雪漁協生産組合と発眼卵について打ち合わせ
8. 6月26日 理事会開催 ダービーの打ち合わせ
9. 7月1日 網走振興局紋別へごみ回収について連絡する
10. 7月4日 理事会開催 ダービーの打ち合わせ
11. 7月13日 稚魚放流について打ち合わせ
12. 7月26日 生物多様性に関して北海道にニジマス指定外来種除外の要望をする(滝上町長他)
13. 8月4日 恵庭水産試験場と釣り団体との懇談会
14. 9月29日 大雪漁業生産組合と放流魚単価について打ち合わせるが折り合わず
15. 10月2日 ほくれい養鱒場と来年度放流魚について打ち合わせ
16. 10月4日 民間テレビ局の取材を受ける
17. 10月5日 理事会 来年度の放流鱒はほくれい養鱒場に決める、専用区の拡大についても検討する
18. 10月6日 サンスイ(釣具販売店)より協賛金を受ける
19. 10月8日 ほくれい養鱒場を見学、養魚池や養魚の飼育環境に問題なし、運搬車が一台なので放流は2回になる、その後理事会で承認される
20. 10月13日 NHK取材を受ける(女性アナウンサーをフライフィッシングで魚を釣らせる)
21. 10月21日 役場で商工観光課と来年度新規事業の打ち合わせを行う、来年度は、ほくれい養鱒場よりニジマスを買入れる事の承諾を受ける
22. 12月28日 理事会 来年度新規事業(イベント)について打ち合わせを行う
23. 平成26年 1月7日 役場で商工観光課と来年度新規事業(イベント)について打ち合わせを行う
24. 1月18日 理事会 来年度新規事業(イベント)について打ち合わせを行う
25. 1月23日 役場で町長、副町長、商工観光課と生物多様性ニジマス指定除外の件を高橋文明道議への陳情について打ち合わせを行う
26. 1月24日 高橋文明道議へ町長と真貝氏より観光資源となるニジマスの陳情を行う
27. 2月4日 高橋文明道議へ生物多様性ニジマス指定除外の陳情を行う、次回は担当局との協議の場を設けると約束する
その後ポスター作りの件で関連会社イザで打ち合わせを行う
28. 2月28日 高橋文明道議と生物多様性担当局と協議する、主に観光資源となるニジマスの指定除外を訴える

29. 3月2日 ニジマス未来プロジェクトの打ち合わせ主に今後運動の方向について検討する(バックアップする釣り団体や企業を増やす、集めた著名の提出方法)
30. 3月17日 北海道知事宛ニジマス指定除外に関する署名簿提出および記者発表をニジマス未来プロジェクトと行う
31. 3月23日 滝上フェスタとトラウトダービーについて予算、スケジュール、担当部会などについて具体的に打ち合わせを行う
32. 3月26日 北海道新聞社の取材を受ける主に虹鱒が観光事業としてきた経過など

平成25年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

特定非営利活動法人 渚滑川とトラウトを守る会

科目		金額(単位:円)		説明
1 経常収入の部				
	1 会費収入		412,000	
		正会員会費収入	300,000	58人×5000円 サンスイ10000円
		賛助会員会費収入	112,000	56人×2000円
	2 事業収入		2,874,560	
		トラウトダービー収入	210,000	5000×42人
		放流事業委託収入	1,730,000	
		監視及び情報掲載受託収入	934,560	
	3 補助金等収入		0	
		補助金収入		
	4 負担金収入		0	
		負担金収入		
	5 寄付金収入		0	
		寄付金収入		
	6 雑入		62,050	
		受取利息	50	預金利息
		雑収入	62,000	協力金等
経常収入合計(A)				3,348,610
2 経常支出の部				
	1 管理費		351,821	
		会議費	1,950	会議随
		旅費交通費	124,730	各種会議、ニジマス関係要望等
		通信運搬費	46,130	切手、はがき等
		振込手数料	6,560	郵便振込手数料
		諸謝金	5,000	会員証等作成
		租税公課		
		会費負担金	19,080	サポートセンターほか
		事務消耗品	33,001	インク、封筒等購入
		会員用消耗品	62,370	ピンパッチ作成
		交際費	5,000	各種釣り団体との交流会等
		会議室等使用料	48,000	釣り小屋使用料
	2 事業費		3,150,597	
		競技会開催事業	292,842	トラウトダービー懇親会、参加賞
		釣り場環境整備事業	284,862	案内看板作成及び撤収及び脩い
		川の環境保全事業	20,300	
		放流協力事業	2,024,075	ニジマス放流、監視事業
		情報収集及び提供事業	528,518	コンピューター関係、情報掲載事業
経常支出合計(B)				3,502,418
経常収支差額(C)=(A)-(B)				-153,808
3 その他資金収入(D)			0	0
4 その他資金支出(E)			0	0
当期収支差額(F)		(C)+(D)-(E)		-153,808
前期繰越収支差額(G)				433,159
次期繰越収支差額		(F)+(G)		279,351